

自分づくりにおける「小学校職場体験（へえへえウォーキング）」の実践例

実践紹介校：東宮城野小学校

【実践内容】

本校では、総合的な学習の時間や低学年における生活科等を中心に、地域と連携しながら自分づくり教育を推進している。特に、4年生の総合的な学習の時間「卸町のひみつを探ろう～へえへえウォーキング～」では、学区内の企業への見学や職場体験など、地域の方と協働的に取り組む活動を通して、自分の立てた課題をよりよく解決し、自己の生き方を考えていくことのできる児童の育成をねらいとし、本実践を行った。

訪問企業先への依頼や日程等については、仙台卸商センターの職員や青年経営研究会の会員の方々と連携しながら調整を図り、今年度は12社に受け入れていただいた。児童は、職場体験を通して得られた情報を整理・分類し、各企業の魅力や働いている方々の思い・努力などについてスライド資料にまとめた。

「へえへえウォーキング発表会」では、実際に各企業の方々と招待し、発表の様子を参観していただいた。また、「感謝の会」を設定し、児童がお世話になった企業の方へ感謝の思いを伝えたり、体験で学んだことを述べたりすることができ、地域の方々とふれ合う良さを実感させることができた。

1 見つける 9月～	○ 〈見学〉・・・ 卸町の特徴について興味を持ち、卸町周辺を散策し、自分の課題をつくる。
2 調べる 10月～	<p>○ 〈職場体験①〉・・・(株)鳴海屋紙商事について調べ、仕事を体験する。</p> <p>○ 〈職場体験②〉・・・グループに分かれて、それぞれの会社の事を調べ、仕事を体験する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>企業の概要を聞いたり、実際に仕事を体験したりしました。仕事への思いも聞くことができました。</p> </div>
3 まとめる 11月～	<p>○ 体験して得られた情報を付箋紙に書き並べてカテゴリー別に分類する。整理・分類したものを基に、ロイロノートを活用してスライド資料を作る。</p> <p>○ 感謝の会とへえへえウォーキング発表会を行う。</p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">企業の方々と学校に招待し、感謝の手紙を渡しました。また、保護者の方々にも見ていただきました。資料をプロジェクターに映して、それぞれの企業や働く人の思いを伝えました。</p> </div> <div style="text-align: right;">  </div>
4 生かす 12月中旬～	<p>○ 職場体験で学んだことを生かし、自分が目指す社会人像について見つめ直す。</p> <p>○ 現在興味を持っている職業について調べる。</p>

【成果】

- 他者（同級生、地域の方々など）と協働的に学ぶ経験を通して、卸町の特徴や働くことについて理解を深めたり、地域の人と関わる良さについて気付いたりすることができた児童が多かった。
- 多様な他者との関わりをふり返ったことで、今後の自分の社会人像を考えるきっかけとなった。